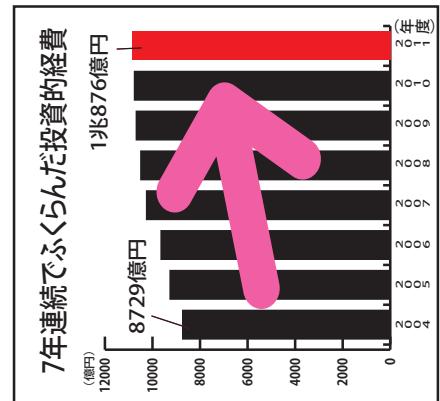


石原都政12年目の予算案はまたもや

# 都民に冷淡、大型開発優先

大型開発中心の投資的経費に1兆円超  
1月13日、石原知事の来年度の予算案の内容がかたまりました。  
東京都の予算は特別会計をあわせると1兆7600億円のぼり、ノルウェーの国家予算にも匹敵する巨額なものです。これを、都民のくらしに応援に総力をあげていかすことが求められているにもかかわらず、石原知事は、1ドル1億円の外かく環状道路やハッ場ダムなど大型開発中心の「投資的経費」を7年連続でふやし、投資の総額は1兆876億円に下ります。こうしたゆがんだ投



資を進めるため都信  
の発行額(借金)は、  
バブル経済前の約2倍に  
のぼっています。

福祉の43事業を  
廃止・終了

一方、暮らし向けの予  
算は、一部に前進はある  
ものの全体としては冷た  
くおさえられています。  
福祉では、いまでも貧  
弱な介護保険の利用者  
負担軽減事業がさらに  
減らされるほか、乳幼  
児、小中学生、ひとり  
親家庭、障害者などへの  
医療費助成予算はのき  
なみ減額され、43もの  
事業が廃止・終了されま

ノルウェー並みの財政力があるのだから  
くらしにもつと予算を

共産党の提案実る

一方で、都民のみなさんと日本共産党都議団とのねばりづよいはたらきかけが予算に実つたものもあります。

▼市町村の公立小中学校へのクーラー設置助成が実現し、大学などを卒業しながら就職できない若者にたいする中小企業への就職支援もスタートします▼福祉の分野では、特別別養護老人ホーム整備費補助や老人保健施設の整備予算増額、児童相談所の児童福祉司の増員が実現▼待機児解消へ認可保育所の定員は6435人増えます。

日本共産党都議団が提案 こうすればくらし優先の予算ができる

浪費の一掃と大企業の  
適正負担で財源確保を  
法人税減税は大問題

議員は、都が政府に  
たいし、法人税引き下げ反対の立場をきっぱり表明せよ  
と求めました。

同時に、大型開発優先の予算の使い方を見直すとともに、都として大企業にたいする法人事業税の税率を引き上げるなど、都民のための財源確保対策を提案しました。

日本共产党

共産党都議団が知事要望  
共産党都議団は、対策本部の設置  
原知事の予算案発表に先立ち、昨年11月29日、知事に予算案を提出。不要不急の大型開発や税金のムダ使いをやめ、雇用・暮らし・福祉応援に予算にすこもう求めました。要望書では、雇用を提案しています。

議会活動トピックス

お泊まりサービスの  
実態を明らかに

通所介護（デイサ  
ビス）の事業所で、共産党都議団は  
各間の宿泊を介護保  
険外の事業として実  
施している所がふえて  
います。男女同室で  
プライバシーが確保で  
きない、利用者の急  
変や火災時の体制が  
十分などどの問題も  
指摘されていますが、  
即は実態把握をして  
いる利用者のい  
まぜん。

る施設があり、入所と同様の実態があることもわかりました。

この調査結果を記者会見で発表し、都として実態調査を行ひ必要な是正をはかることや、特養整備などを促進するよう都に申し入れました。



# とまうめぬ豪華海外出張

「説明不足」  
前回の知事選舉では豪華海外出張への批判の高まりに、石原知事は「説明不足」を反省している」と弁明をくり返しました。ところが、それから4年間、ムダづかいは止まるどころか、ひどくなるばかりです。その一方で、憲章等を全く問いつけていません。

この4年間(2007～10年)で海外出張13回、使った都民の税金は2億2296万円にのぼります。

この額は、石原知事1、2期目の8年間(1999～2006年)の海外出張費用2億4336万円とほぼ同じ。「反省省」どころの話ではあります。

他県の知事は、移動に空路はビジネスクラスやエコノミークラス、陸路はスタッフ同乗のマイクロバスなどを使っているのに、石原知事は空路はファーストクラス、陸路ではわずか2、30分程度の移動に専用車24万円を費やすなほりません。

出張先での宿泊費は、条例で上限額が定められています。私は、条例で上限額の2倍のデラックスルームを利用。とくに北京五輪の海外出張では、夫婦で1泊24万円の部屋に泊りました。

『美食の都』に寄り道  
スイスへの出張の  
帰りには、飛行機の  
切符をとつてあつたに  
もかかわらず、陸路  
を新幹線で一人2万  
5000円もかけて移  
動。『美食の都』として  
知られるフランスのリ  
ヨンで昼食をとるた  
めに、回り道をしまし  
た。